

令和4年度 社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業報告

第1 事業のまとめ

近年、ますます少子高齢化、核家族化、コミュニティの弱体化が進み、認知症高齢者への対応や社会的孤立、貧困、虐待、自死、引きこもり、ニートなど、多様で複雑な課題が顕在化し、深刻化しております。本協議会も地域福祉の推進を図る団体として多様化する福祉ニーズに対応するため、行政と一体となり、誰もが安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指して関係機関、関係団体とも協働し、役職員一丸となって新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、各種事業に取り組みました。

平成30年度に策定した「地域福祉活動計画」の「自分らしく生きるために、みんなで支え合う地域づくりを進めていこう」を基本理念に事業を推進してきました。併せて、「自分らしく生き、ともに助け合い活かし合う地域づくりを進めていこう」を基本理念とした令和5年からの「第2期地域福祉活動計画」を策定しました。

地域ささえあい事業については、災害等被災世帯や求職活動中の世帯に対する支援、出生世帯への支援、さらに高齢者サロン活動等の新しいまちづくりへの支援などを実施だけでなく、新たに80歳以上の実質ひとりぐらし高齢者を対象に、市内の中学生・高校生の描いた絵手紙を送り孤独感の解消を図る「地域ささえあい絵手紙事業」の実施をしました。また、低所得世帯への支援の一環としてフードバンク事業も実施しました。角田市から受託している生活支援体制整備事業は、地域包括支援センターと連携しながら活動してきました。

共同募金運動は、コロナ禍が続いているということで、引き続き街頭募金は実施せず、店舗募金を増やして行うなど、市民の方々、企業、学校、職場など多くの方々の協力を得ることができました。

また、ボランティア活動体験を通じて社会福祉への関心を高めるため、小学生及び中学生・高校生を対象とした「夏休み福祉体験 in かくだ」を数年ぶりに実施しました。

地域ふれあい事業では、サロン活動を支援するため、レクリエーション用具を充実させて、サロングループの育成・支援に努めてきました。サロン活動も徐々に再開してきている地区も増えてきました。また、令和4年12月14日に角田市シルバー人材センターと共同で、「つどいの場アンテナショップ憩」を開所し、“誰もが集える居場所”として運営を始めました。

指定管理事業の角田市障害者就労支援施設のぎくについては、令和4年度末現在で登録者数が27名で、新規利用者が4名でありましたが、高齢化等に伴い2名が退所し、令和3年度末現在の登録者数と比較すると2名増でした。安定的な経営に向けてさらに利用者数の増加を図っていかねばならない状況もあり、年度途中から在宅ワークを取り入れて対応しました。併せて新製品の開発・販売拡大、店舗での資源回収業務など利用者の作業手数料（工賃）の引上げや平準化に努めてきましたが、コロナ禍でイベントの自粛が継続していることもあり販売が減ってしまいました。また、利用者本人や家族の高齢化により問題が発生するようになり、その相談に対応しながら、種々の社会生活訓練を実施してきました。

学校の統廃合により、今年度は昨年度より一つ少ない5つの放課後児童クラブを市より受託しました。主任児童支援員を中心に、それぞれの地域や施設の特徴を活かした管理運営を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、減収や雇止め等で生活困窮された方々に、緊急小口資金及び総合支援資金（生活支援費）の貸付業務を行い支援しましたが、令和4年9月30日を以って終了となりました。

令和4年3月16日深夜の福島県沖を震源とする最大震度6強（角田市は震度6弱）の地震による被災対応で、角田市災害ボランティアセンターを3月17日から同年4月7日まで設置し、その後は

通常のボランティアセンターで対応しました。

令和4年度事業全体として、コロナ禍で通常の事業実施が難しい状況の中、緊急小口資金特例貸付や総合支援資金貸付の業務がありましたので、市と連携し関係者及び職員が一丸となって対応をしてきました。引き続きウィズコロナの中で各種事業の実施を進めていかなければならないと考えております。

第2. 会議等

(1) 社会福祉協議会役員会

	月 日	区分	定数	出席	内 容
令和4年	5月18日	会長・副会長会議	3	3	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度角田市社会福祉協議会機構図及び職員配置について 令和3年度の事業報告及び決算について 理事会提出議案について
	5月26日	監事会	3	3	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業報告及び収支決算会計監査
	6月1日	理事会	14	13	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)について 令和3年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業報告について 令和3年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支決算(計算書類等)について 専決処理の報告並びにその承認を求めることについて(社会福祉法人角田市社会福祉協議会嘱託職員に関する規程の一部改正について) 社会福祉法人角田市社会福祉協議会定時評議員会の開催について
	6月16日	定時評議員会	23	21	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)について 令和3年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業報告について 令和3年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録並びに事業報告の承認について
	9月15日	会長・副会長会議	3	3	<ul style="list-style-type: none"> 理事会提出議案について 角田市社会福祉協議会表彰者の選考について 地域福祉活動計画の策定について (仮称) つどいの場アンテナショップ・カフェについて 地域ささえあい絵手紙事業について 職員募集について(のぎく職員、生活支援コーディネーター) 共同募金委員会について
	10月5日	理事会	14	14	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人角田市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 専決処理の報告並びにその承認を求めることについて(障害福祉サービス事業就労継続支援B型角田市障害者就労支援施設のぎく運営規程の一部改正) 専決処理の報告並びにその承認を求めることについて(社会福祉法人角田市社会福祉協議会虐待防止対応要綱の制定)

					<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人角田市社会福祉協議会会長表彰候補者の選考について
	12月7日	会長・副会長会議	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会提出議案について ・つどいの場アンテナショップ憩について ・地域福祉活動計画の策定について ・地域ささえあい絵手紙事業について ・のぎく職員募集状況及び令和5年度の体制について ・共同募金委員会について
	12月13日	理事会	14	13	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処理の報告並びにその承認を求めることについて（令和4年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）） ・専決処理の報告並びにその承認を求めることについて（社会福祉法人角田市社会福祉協議会職員給与与規程の一部改正） ・専決処理の報告並びにその承認を求めることについて（社会福祉法人角田市社会福祉協議会各種手当支給要綱の一部改正） ・令和4年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号）について ・社会福祉法人角田市社会福祉協議会評議員会の開催について
	12月26日	評議員会	23	20	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処理の報告並びにその承認を求めることについて（令和4年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）） ・令和4年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号）について
令和5年	3月6日	会長・副会長会議	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会提出議案について ・評議員会提出議案について ・理事会及び評議員会の運営について
	3月16日	理事会	14	14	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人角田市社会福祉協議会定款施行細則の制定について ・福祉自動車送迎サービス事業実施要綱の一部改正について ・令和4年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第4号）について ・令和5年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業計画（案）について ・令和5年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支予算（案）について ・令和5年度における角田市との事業受託契約について ・社会福祉法人角田市社会福祉協議会地域福祉活動計画について ・役員等賠償責任保険契約への加入について ・社会福祉法人角田市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ・社会福祉法人角田市社会福祉協議会評議員会の開催について ・社会福祉法人角田市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について

3月24日	評議員会	23	18	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第4号）について ・令和5年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会事業計画（案）について ・令和5年度社会福祉法人角田市社会福祉協議会資金収支予算（案）について
-------	------	----	----	---

(2) 役員の就任

※評議員（令和5年3月16日理事会で推薦 令和5年3月29日評議員選任・解任委員会にて選任）

小島 きぬ子 鈴木 文子 今野 林一郎

(3) 職員体制（単位：人）

（令和5年3月31日現在）

部署の所属	正規職員	嘱託職員	非常勤嘱託職員	派遣職員	臨時職員	計
法人事務局	4	2		1		7
放課後児童クラブ	2					2
横倉児童クラブ			3			3
枝野児童クラブ			1			1
藤尾児童クラブ			2			2
桜児童クラブ			4			4
北郷児童クラブ			4			4
障害者就労支援施設のぎく	1	3	1		1	6
生きがいデイサービス事業			2		4	6
生きがい健康づくり事業					3	3
合計	7	5	17	1	8	38

(4) 委員会

委員会名	月 日	内 容
地域福祉検討委員会	第1回 令和5年2月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画等の課題検討事項について ・令和5年度基本方針、重点目標、事業内容について
	第2回 令和5年3月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画(案)について ・令和5年度資金収支予算(案)について
生活福祉資金調査委員会	令和5年3月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス特例貸付の貸付状況及び償還免除状況について ・生活安定資金貸付・督促状況について
地域ささえあい事業運営委員会	令和4年8月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動事業助成申請の可否について審議 ・地域ささえあい事業の執行状況について ・地域ささえあい絵手紙事業について

(5) 組織の強化 (会員加入状況)

※単位：人、団体

区分	角田	枝野	藤尾	東根	桜	北郷	西根	その他	市外	計	
普通会員	3,922	437	692	336	922	908	622	0	0	7,839	
賛助会員	89	21	27	33	27	21	69	15	0	302	
特別会員	41	3	2	1	8	4	3	0	0	79	
団体会員	10	0	0	0	0	1	0	0	0	11	
寄付	個人	4	0	0	1	0	1	2	1	10	19
	団体	4	0	0	0	0	0	1	17	3	25

第3. 福祉活動

(1) 支会活動状況

金津、東根、桜、北郷、西根支会におそれぞれ自主的に福祉活動を実施しました。

(2) 日常生活用具貸与事業実施状況

在宅で寝たきり等の状態にある方に対し、日常生活用具を貸与することにより日常生活の便宜等を図りました。

(令和5年3月31日現在)

区分	保有台数 ()内は年度内購入台数	利用延人数	年度末 実利用者数	年度内 廃棄処分
車椅子	39台(0)	40人	23人	0台
特殊寝台	25台(0)	27人	24人	0台

(3) 送迎サービス利用状況

歩行が著しく困難で車椅子等を使用している方で、既存の交通機関を利用するのが困難な方に対し送迎サービスを実施することにより、積極的社会参加の増進を図った。

(登録人数2名) ※単位：人、団体 ()内は利用団体数

(令和5年3月31日現在)

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
利用人数	個人	0人	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	4
	団体	0団体 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	4	

(4) 共同募金配分事業 (令和3年度共同募金から配分し、令和4年度に実施した事業)

事業名	配分金額	事業名	配分金額
送迎サービス事業	400,000円	団体助成	300,000円
福祉調査費	250,000円	地域ふれあい事業	200,000円
社協かくだ発行业業	800,000円	ブックスタート事業	100,000円
ボランティアセンター事業	198,133円	百歳高齢者祝事業	15,000円
敬老のつどい助成	50,000円		
		計	2,313,133円

(5) 歳末募金配分事業 (歳末援護活動)

事業項目	配分金額
地域ささえあい事業	1,540,732円
ブックスタート事業	220,000円
地域ふれあい事業	500,000円
敬老のつどい事業	497,798円
計	2,758,530円

(6) 福祉推進事業

事業名		実施日	実施人数 (申請人数)	内容
あ地 い城 事さ 業さ え	子育て支援金	令和4年4月1日から令和5年3月31日までの申請者が対象	97人	角田市に住所を有し、子供が生まれた世帯に対し子育て支援金を贈呈(申請方式)した。
	住家火災		5件	見舞金を支給
	サロン活動		6件	サロン活動実施の団体に助成
	絵手紙事業	令和4年12月	443人	市内に住所を有する80歳以上の実質ひとりぐらし高齢者に、市内中学生。高校生の書いた絵手紙を送付し、孤独感の解消を図るとともに、中学生・高校生の社会貢献を促す。
百歳祝い品贈呈事業		年間	9人	在宅で百歳になった方宅を訪問し、花かごを贈呈した。
ブックスタート事業		令和4年4月～令和5年3月(年6回実施)	96人	3～5カ月児健診受診者に対し親子のふれあいの機会の手段として絵本をプレゼントした。
CD広報ボランティア事業		毎月1回	CD送付数9人、年間延べ108人 ボランティア登録人数9人、年間延べ74人	視覚障害者を対象に、月1回発行の広報かくだを朗読しCDに録音したものを送付した。

事業名	実施件数 (申請件数)	内容
フードバンク事業	・支援回数 40回 ・内訳 個人 36件 本会管理施設 4件	提供した食材 (主なもの) ・カップ麺・精白米・めんつゆ ・缶詰・レトルトカレー ほか ・生活用品として、ティッシュ、トイレトペーパー、ハンドソープ など ※生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合様より提供、及び地域ささえあい事業費で購入。

(7) 福祉活動の支援

① 地域ふれあい事業 ※助成金交付グループ

年 数	団 体 名
3年目	・サークル「姫」 (1グループ)
地域住民が主体となり、地域内の高齢者等を対象に居場所づくり、仲間づくり活動を活性化することを目的に実施しているサロン活動グループに対し、助成金の交付及び運営支援等を行いました。	

※レクリエーション用具の貸出

目 的	サロンを実施しているグループだけでなく、子ども会事業などの地域活動で活用していただけるよう、本協議会でレクリエーション用具の貸出を行いました。
貸出用具 39種類 94セット	<ul style="list-style-type: none"> ・万能輪投げ 1セット ・十二支ビンゴ 3セット ・ひも通しデザイン集 2セット ・低床型玉入れセット 1セット ・ひも通しと数字 2セット ・シャッフル&ゴルフセット 1セット ・カラーバケツゲーム 1セット ・大型バランスゲーム 1セット ・唱歌カルタ (CD 2セット、カード4セット) ・輪投げ4WDセット 1セット ・さかな釣り遊び 3セット ・カラオケセット 1セット ・スマイル射的 1セット ・競馬でGO 1セット ・的あてゲーム 1セット ・おはしでまめつかみ 3セット ・日本地図パズル 3セット ・グランドダーツセット 1セット ・サボテンバランスゲーム 5セット ・さんかくたんぐらむ 3セット ・ブロックタワー 3セット ・木製お弁当パズル 10セット ・音読かみしばい 2セット ・ボール・ボードゲームGG 1セット ・どうぶつあわせパズル (いきもの編3セット、どうぶつ編3セット) ・カラーボウリング 1セット ・たいこ相撲 1セット ・ベルハーモニー、ベルでソルフェージュ 1セット ・マナー鍋おでん&湯どうふ 2セット ・将棋 1セット ・デジビンゴ 1セット ・くつ下ドコドコ 4セット ・木製ゲートボールくだもの 1セット ・ストライクボード 1セット ・ゲームスタジアム 3セット ・カルタ魚魚(とと)あわせ 他 8セット ・ソフトバー輪投げ 1セット ・ポッチャボールセット 5セット ・モルック 1セット <p style="text-align: right;">(令和5年3月31日現在)</p>
利用実績	延べ77グループに延べ116セットを貸し出し

② つどいの場アンテナショップ憩の運営 (令和4年12月14日開所)

月	来場者数 (人)	小物販売 (のぎく・シルバー)		備 考
		数量	金 額 (円)	
令和4年12月	155	57	23,029	12/14 オープン
令和5年 1月	170	92	32,647	
令和5年 2月	248	126	41,886	2/25.2/26 ひな祭り (67名)
令和5年 3月	224	112	41,840	
合 計	797	387	139,402	

③ 生活支援体制整備事業に関わる事業・打合せ

(市からの受託事業 委託料：4,753,000円)

日時	内容	場所	主な事柄
令和4年 4月7日(木)	宮城生協 お買い物支援課 の方来所	保健福祉センター	大河原生協にある移動販売車について、小田地区でのニーズ調査をしたい。自治センターに問合せしてみるとのこと。
4月12日(火)	地域訪問 角田太極拳愛好会	旧小田小体育館	社協広報掲載のお礼に伺う。R4年度から土曜日も開講したが、活動場所の確保が難しいとのことだった
4月13日(水)	地域訪問 ゲートボール	藤尾9区	社協広報掲載のお礼に伺う。枝野・藤尾いきいきクラブの情報をいただく。
	地域訪問	藤尾7区	佐々木商店にいつも来る土居さん宅訪問 持病がある土居さんと怪我をしてから杖を使用している奥さんの普段の生活について伺う。
4月21日(木)	地域訪問 手づくりの会	北郷自治センター	社協広報掲載のお礼に伺う。 新しいメンバーが増えたとのこと。
4月22日(金)	地域訪問 玉はなりメイク	君萱公民館	昨年度ボランティアでお願いした忘年会の写真の追加が欲しいとのこと伺う。 新しいメンバーが増えたり、別の教室の方も角田で活動を始めたりしているとのこと。
4月25日(月)	地域訪問 小田いきいきクラブ	旧小田小校庭	活動内容取材 社協広報掲載の依頼
	自治センター訪問	小田自治センター	高齢者の移動手段が課題になっている。 事業に参加しやすくするために考えているとのこと
4月26日(火)	宮城生協 お買い物支援課 の方来所	保健福祉センター	移動販売車について、藤尾地区でのニーズ調査 民生委員の定例会に伺い、情報があれば連絡をもらうようお願いした。
5月9日(月)	宮城生協 お買い物支援課 の方来所	保健福祉センター	藤尾地区買い物支援について、区長さんを伺おうと考えているとのこと市のみちづくり政策課へつないだ
5月10日(月)	地域訪問 いきいき倶楽部	寺前コミュニティセンター	百歳体操を取材 社協広報掲載の依頼
5月30日(月)	地域訪問 小田いきいきクラブ	旧小田小学校校庭	活動の取材 社協広報原稿の確認
5月31日(火)	地域訪問 いきいき倶楽部	寺前コミュニティセンター	百歳体操 社協広報原稿の確認
6月16日(木)	地域包括支援センターより相談	保健福祉センター	高齢者の情報収集のため、地域のサロンについて相談があった。
6月21日(火)	生活支援調査	保健福祉センター	ツルハドラックの「お届け物サービス」について問い合わせをする
6月27日(月)	民生委員より 移動販売について問合せ	藤尾自治センター	地区サロンの活動日に移動販売のお試しができるか問合せ 生協お買い物支援担当の方に連絡を取る
7月1日(金)	地域訪問 小田いきいきクラブ	旧小田小学校校庭	社協広報掲載のお礼 活動の様子を伺う
	自治センター訪問	小田自治センター	生協から移動販売の問合せについて 自治センターも区長へつないだとのこと

7月7日(木)	自治センター訪問	角田自治センター	地域の情報や活動している集まりについて話を聞く
7月12日(火)	ボランティア コーディネーター 研修	フォレスト仙台	地域住民が抱える様々な課題解決につながる視点などの講義と演習を受ける
7月20日(水)	ワークショップ 見学	北郷自治センター	地域における困りごとや、地域にあったら暮らしやすいと思うものなどをテーマにワークショップを行う。
7月21日(木)	ワークショップ 見学	藤尾自治センター	地域における困りごとや地域にあったら暮らしやすいと思うものなどをテーマにワークショップを行う。
	ワークショップ 見学	角田自治センター	地域における困りごとや地域にあったら暮らしやすいと思うものなどをテーマにワークショップを行う。
7月22日(金)	角田自治センター 主事来所	保健福祉センター	座談会について意見交換をする。
8月5日(金)	小田自治センター 主事来所	保健福祉センター	レク用具を借りて来た際に情報をいただく。小学生といきいきクラブとでグランドゴルフ大会をした。
	シルバー人材 センター訪問	シルバー人材 センター	生活援助サービスやまちなか交流サロンひだまりなどについて話を聞く。
8月10日(水)	打合せ	保健福祉センター	シルバー人材センター佐藤局長、健康長寿課課長と生活援助事業について。
8月12日(金)	地域訪問 佐々木商店	藤尾7区	大きな病院を紹介されたが移動手段が無くキャンセルした。 3年ぶりに地区のお祭りが行われるとのこと、楽しみにしているとのこと。 民生委員の方もよく来るようで、日常生活の様子を気にかけていた。
8月15日(月)	Café 視察	亘理町ふれあいサ ロンCafé 悠里	亘理町にあるふれあいサロンCaféを視察。
8月17日(水)	地域訪問	まちなか交流 サロンひだまり	活動の様子を見させていただき、普段の暮らしの話を聞く。
8月26日(金)	地域・移動販売 訪問	藤尾地区	みやぎ生協移動販売訪問(横町公民館・グリーンタウン公園前) 買い物に来た高齢者の方は、販売車が来るようになり、好きなものを自分で選んで買えるのが良いと話していた。
8月29日(月)	包括と打合せ	ボランティア室	第1回地域包括支援センターと打合せ 今年度の活動内容と計画について
8月30日(火)	ワークショップ 見学	東根自治センター	地域における困りごとや、地域にあったら暮らしやすいと思うものなどをテーマにワークショップを行う。
	ワークショップ 見学	桜自治センター	地域における困りごとや、地域にあったら暮らしやすいと思うものなどをテーマにワークショップを行う。
8月31日(水)	ワークショップ 見学	西根自治センター	地域における困りごとや、地域にあったら暮らしやすいと思うものなどをテーマにワークショップを行う。
9月9日(金)	地域訪問	桜自治センター	さくらグランドゴルフクラブ訪問 活動や交流の場の様子を見せていただく
9月14日(水)	包括と打合せ	別棟2階 会議室	第2回地域包括支援センターと打合せ 4月～8月の活動報告について
9月15日(木)	北郷自治センター 長来所	保健福祉センター	自分の得意なことを活かして活動したいという方が地域にいると情報をいただく
9月20日(火)	包括より問合せ	保健福祉センター	牛館周辺のサロン情報の問合せ。利用者のニーズが詳しくわかったら再度情報交換する

9月21日(水)	生活支援調査	電話にて情報収集	ドラッグストアモリに、生活支援(買い物支援等)をしているか問合せ
9月22日(木)	生活支援調査	電話にて情報収集	デマンドタクシー・虹の園移動販売について現状把握
9月27日(火)	移動販売について	保健福祉センター	みやぎ生協お買い物支援課の方来所 藤尾地区の移動販売場所の検討について
9月28日(水)	サロン訪問	東根いこいの広場	高齢者サロンの活動見学と高齢者の生活について調査
9月29日(木)	地域訪問	桜自治センター	桜グラウンドゴルフ愛好会訪問 活動や交流の場の様子を見せていただく
10月1日(土)	地域訪問	桜自治センター	桜グラウンドゴルフ愛好会とさくらグラウンドゴルフクラブの交流試合の取材
10月3日(月)	地域フォーラム出席	角田田園ホール	講演「むすぶ手・つなぐ手」～あなたはどんな地域に暮らしたいですか?～
10月6日(木)	移動販売について	電話にて	東根地区について、みやぎ生協お買い物支援課の方と情報交換
	自治センター訪問	枝野自治センター	幅広い世代の方がよさこいの練習を、自治センターを利用して行っていると情報をいただく
10月7日(金)	サロン活動にいて	保健福祉センター	前沖2区ふれあいサロンの方来所 サロン開催の案内
10月13日(木)	包括と打合せ	別棟2階 会議室	第3回地域包括支援センターと打合せ 9月の活動報告と10月の活動について
10月17日(月)	生活支援調査	ヤマザワ角田店 ドラッグヤマザワ	買い物した物を配達している。(ヤマト運輸にて) 現在利用している人はいない。
	宮城生協 お買い物支援課 の方来所	保健福祉センター	枝野方面の集会所2ヶ所を見て回り、チラシを作って配布予定。 東根は状況を見て回ってみるとのこと。
10月18日(火)	生活支援調査	薬王堂	買い物支援調査について訪問配達は行っていないが、 アプリを使って商品の注文ができる。
10月20日(木)	生活支援調査	電話にて情報収集	ヨークベニマル、フレスコキクチに電話にて調査 訪問日の依頼をする
10月22日(土)	サロン訪問	前沖2区ふれあい サロン	聖母の家職員による講話に参加 地域の相談事、専門の職員が対応可能とのこと
10月24日(月)	生活支援調査	電話にて情報収集	イオン船岡店、イトーチェーン、Aコープに電話 生活支援サービスについて調査
10月25日(火)	生活支援調査	Aコープ訪問	配達は行っていないが、「くらしの助け合い会」という ものがある(現在は利用会員、活動会員がいないため 活動はない)
	地域訪問	さくらグラウンドゴ ルフクラブ訪問	桜自治センター庭にて行われているグラウンドゴルフ 毎週火、金の午後に活動している
10月26日(水)	生活支援調査	フレスコキクチ 訪問	1万円以上から配達をしている。(職員対応) 買い物したもの、電話での注文も可能。
10月27日(木)	生活支援調査	ヨークベニマル 訪問	買い物した物を配達している。(ヤマト運輸にて) 食品取扱いのため12時まで受付し、当日配達。

11月8日(火)	生活支援調査	肉のささき訪問	昔からの常連には頼まれば配達しているが、人手も無いため新たな配達注文は難しいとのこと。
	生活支援調査	セブンイレブン 角田横倉店訪問	以前まで電話注文を受けていたが、高齢で入所や入院などで現在は1名のみ配達している。だが、今後新たに注文があっても、人員不足で対応できないため難しいとのこと。
	生活支援調査	味工房めいじ訪問	以前は配達や仕出しを行っていたが、現在は人手不足と配達車が無いことから行っていない。幹線道路沿いにあることから7時～19時まで営業している
11月10日(木)	生活支援調査	高城ストアー訪問	主に事業所への配達が多いが、同じ地域であれば電話での注文には相談可能とのこと。
11月14日(月)	包括と打合せ	別棟2階 会議室	第4回地域包括支援センターと打合せ 10月の活動報告と11月の活動について
11月16日(水)	生活支援調査	マルセン訪問	配達を行っていないが、ラビット君を待つ休憩所が店内にあり、買い物をしなくても利用可能。
	生活支援調査	萩生田商店訪問	事業所への配達を主に行っているが、個人での注文も以前からの付き合いで行っているとのこと。
	生活支援調査	郷家精肉店	以前からの付き合いで2～3件個人配達をしているが、人手不足や店自体忙しく新たには配達は難しい
11月17日(木)	生活支援調査	サンマート東根	以前角田市より委託を受け配食を行っていたが、話しを受けた当初と相違点が多く3年前に辞めたとのこと。民間に頼らず市でサービス事業を展開してはとの意見があった。
11月22日(火)	生活支援調査	佐熊商店訪問	配達は主に息子が行っている。以前に比べ配達もお客さんも減った。だが、買い物目的だけでなく「ちょっと寄っていく」場所になっているようで、コミュニティの場所になっている。
11月24日(木)	サロン訪問	東根いこいの広場	モルックとポッチャをするとのこと取材に伺う
12年1日(木)	生活支援調査	セブンイレブン 角田桜店	角田市内全域を対象に配達を行っている できるだけ依頼があれば対応している
12月6日(火)	生活支援調査	セブンイレブン 角田西田町店他	西田町店では、同じ地域であれば配達をする
12月7日(水)	生活支援調査	ファミリーマート 角田幸町店他	幸町店では、現在配達はしていないが、同じ地域で 来があれば相談に応じるとのこと
12月13日(火)	生活支援調査	保健福祉センター	南町薬局など薬の配達について電話にて調査
12月14日(水)	包括と打合せ	別棟2階 会議室	第5回地域包括支援センターと打合せ 11月の活動報告と12月の活動について
12月16日(金)	生活支援調査	保健福祉センター	マリーナ薬局など薬の配達について電話にて調査
12月20日(火)	生活支援調査	保健福祉センター	さくら薬局など薬の配達について電話にて調査
1月10日(火)	地域訪問	桜自治センター	さくらグラウンドゴルフクラブ訪問。 社協広報誌のお礼に伺う

1月11日(水)	サロン訪問	東根いこいの広場	社協広報誌のお礼に伺う。今年初めての活動日ということで、「書初め」の活動をしていた。
1月13日(金)	包括と打合せ	ボランティア室	第6回地域包括支援センターと打合せ 12月の活動報告と1月の活動について
1月17日(火)	地域訪問	桜自治センター	桜グラウンドゴルフ愛好会訪問。 社協広報誌の掲載お礼に伺う。
1月18日(水)	生活支援調査	保健福祉センター	一般廃棄物処理業者について角田市生活環境課に問合せ
1月20日(金)	地域訪問	藤尾・枝野地区	みやぎ生協移動販売、館島田、辻畑中訪問。 区長さんが地域の方へ呼びかけを熱心に行っている。
1月24日(火)	地域訪問	角田自治センター	角田にこにこクラブ訪問。メンバー同士役割を決めながら、レクダンスを行っている。
1月25日(水)	生活支援調査	保健福祉センター	一般廃棄物処理業者について調査
1月31日(火)	地域訪問	桜自治センター	角田市太極拳協会訪問。活動を見学、取材。
2月14日(火)	生活支援調査	保健福祉センター	日常生活用具について電話にて調査
2月15日(水)	包括と打合せ	別棟2階会議室	第7回地域包括支援センターと打合せ 1月の活動報告と2月の活動について
2月17日(金)	地域訪問	藤尾・枝野地区	みやぎ生協移動販売訪問 利用者が定着してきたが、人数が増えない。利用している方は、来るようになって便利。毎週の買い物を楽しみにしている。
2月21日(火)	地域訪問	角田自治センター	角田にこにこクラブ訪問。数十種類あるダンスを忘れないように、みんなで確認しながらわいわい活動している。休憩のおしゃべりも楽しみの一つ。
2月22日(水)	生活支援調査	保健福祉センター	クリーニング業者の配達について調査
	地域訪問	角田自治センター	角田市太極拳協会訪問。活動の取材。
2月28日(火)	地域訪問	桜自治センター	角田市太極拳協会訪問。社協広報記事の確認。
3月9日(木)	地域づくり取組事例報告会	保健福祉センター	地域づくり取組事例報告会にオンラインにて参加。 塩釜市、岩沼市、名取市による活動の紹介。
3月14日(火)	包括と打合せ	研修室	第8回地域包括支援センターと打合せ 2月の活動報告と3月の活動について
3月20日(月)	生活支援調査	桜、北郷	ヤマト運輸に「見守りサービス」、クリーニングアルファ工場に「配達サービス」の情報共有の可否について訪問。

④ 日常生活自立支援事業運営支援（実施主体・宮城県社会福祉協議会 通称：まもりーぶ）
（令和5年3月31日現在）

活動内容	利用・活動実績
対象者数	1人
生活支援員数	1人
支援活動回数（生活支援員活動回数）	4回
内容	生活支援員が、在宅の認知症高齢者や、知的・精神に障害のある方の金銭管理等を行いました

第4. 貸付事業

(1) 生活安定資金（令和5年3月末現在） 実施主体：角田市社会福祉協議会

市内に1年以上居住する低所得世帯で、資金の貸付により生活の安定が図られると認められる世帯への貸付をしました。

R3年度末貸付総額	38件	1,470,000円	R3年度末貸付残高	38件	1,306,000円
R4年度中貸付	3件	125,000円	R4年度中貸付	1件	50,000円
R4年度中完済	2件	75,000円	R4年度中償還	7件	141,000円
内 過年度分完済	1件	25,000円	内 過年度分償還	5件	71,000円
訳 現年度分完済	1件	50,000円	訳 現年度分償還	2件	70,000円
R4年度末貸付総額	39件	1,515,000円	R4年度末貸付残高	39件	1,290,000円

(2) 生活福祉資金 福祉・教育・緊急小口資金（令和5年3月末現在）

実施主体：宮城県社会福祉協議会

低所得者・障害者または高齢者世帯に対し、資金の貸付と相談援助を行うことにより、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図ることを目的とした資金の貸付。

R3年度末貸付残高 (元金)	3件	159,800円	R3年度末貸付残高 (利子・延滞利子含む)	3件	821,821円
R4年度中貸付 (元金)	0件	0円	R4年度中償還 (利子・延滞利子)	2件	24,760円
R4年度中償還(元金)	1件	19,240円	内 過年度分償還	2件	24,760円
内 過年度分償還	1件	19,240円	訳 現年度分償還	0件	0円
訳 現年度分償還	0件	0円	R4年度末貸付残高 (利子・延滞利子含む)	3件	791,789円
R4年度末貸付残高 (元金)	3件	140,560円			

(3) 生活福祉資金 離職者支援資金（令和5年3月末現在） 実施主体：宮城県社会福祉協議会
失業等による求職中で、生活困窮となった世帯に対する一時的な生活資金の貸付。

R3年度末貸付残高 (元金)	2件	2,385,000円	R3年度末貸付残高 (利子・延滞利子含む)	2件	6,234,569円
R4年度中貸付 (元金)	0件	0円	R4年度中償還 (利子・延滞利子)	1件	200,000円
R4年度中償還(元金)	0件	0円	内 過年度分償還	1件	200,000円
内 過年度分償還	0件	0円	訳 現年度分償還	0件	0円
訳 現年度分償還	0件	0円	R4年度末貸付残高 (利子・延滞利子含む)	2件	6,290,957円
R4年度末貸付残高 (元金)	2件	2,385,000円			

(4) 生活福祉資金 緊急小口資金特例貸付

①東日本大震災 実施主体：宮城県社会福祉協議会

今回の震災で被災し当面の生活費を必要とする世帯への資金の貸付。

・貸付限度額：10万円（特に必要と認められる場合：20万円）

（貸付申請期間：平成23年4月1日～5月10日）

（令和5年3月末現在）

貸付総額	133件	19,150,000円	免除額	1件	391,320円
償還額(元金)	8件	197,712円	貸付残高(元金)	45件	6,032,578円
うちR4年度 償還完済額	0件	0円	貸付残高(利子含)	60件	6,883,733円

- ②令和元年東日本台風 実施主体：宮城県社会福祉協議会
 今回の豪雨災害で被災し当面の生活費を必要とする世帯への資金の貸付。
 ・貸付限度額：10万円（特に必要と認められる場合：20万円）
 （貸付申請期間：令和元年11月11日～令和2年3月31日）

（令和5年3月末現在）

貸付総額	22件	2,800,000円	免除額	1件	41,501円
償還額(元金)	18件	605,801円	貸付残高(元金)	9件	619,679円
うちR4年度償還完済額	10件	500,130円	貸付残高(利子含)	9件	629,431円

- (5) 生活福祉資金 新型コロナウイルス特例貸付 実施主体：宮城県社会福祉協議会
 コロナウイルス感染症の影響で給料等が減収した世帯、また失業された世帯を対象とした資金の貸付。

- ① 緊急小口資金・貸付限度額：20万円
 （貸付申請期間：令和2年3月25日～令和4年9月30日）

申込件数(延べ)	237件	不承認3件、保留2件
貸付総額	232件	42,100,000円
償還額(元金)	46件	1,128,450円
うちR4年度償還額	46件	1,128,450円
免除額	76件	14,000,000円
貸付残高(元金)	156件	26,971,550円
R4年度末貸付残高(利子・延滞利子含む)	156件	26,971,550円

- ② 総合支援資金(初回貸付)
 ・貸付限度額：単身世帯(月額15万円以内×3ヵ月を上限)最大45万円
 複数世帯(月額20万円以内×3ヵ月を上限)最大60万円
 （貸付申請期間：令和2年3月25日～令和4年9月30日）

申込件数(延べ)	141件	不承認2件
貸付総額	139件	75,900,000円
償還額(元金)	20件	271,250円
うちR4年度償還額	20件	271,250円
免除額	55件	30,300,000円
貸付残高(元金)	84件	45,328,750円
R4年度末貸付残高(利子・延滞利子含む)	84件	45,328,750円

③ 総合支援資金（延長貸付）

- 貸付限度額：単身世帯（月額15万円以内×3ヵ月を上限）最大45万円
 複数世帯（月額20万円以内×3ヵ月を上限）最大60万円
 （貸付限度額：令和2年7月1日～令和3年6月30日）（償還開始令和6年1月～）

申込件数（延べ）	36件	
貸付総額	36件	19,950,000円
償還額(元金)	0件	0円
うちR4年度償還額	0件	0円
免除額	0件	0円
貸付残高（元金）	36件	19,950,000円
R4年度末貸付残高 （利子・延滞利子含む）	36件	19,950,000円

④ 総合支援資金（再貸付）

- 貸付限度額：単身世帯（月額15万円以内×3ヵ月を上限）最大45万円
 複数世帯（月額20万円以内×3ヵ月を上限）最大60万円
 （貸付限度額：令和3年2月1日～令和3年12月31日）（償還開始令和7年1月～）

申込件数（延べ）	46件	
貸付総額	46件	25,400,000円
償還額(元金)	0件	0円
うちR4年度償還額	0件	0円
免除額	0件	0円
貸付残高（元金）	46件	25,400,000円
R4年度末貸付残高 （利子・延滞利子含む）	46件	25,400,000円

- (6) 生活復興支援資金貸付 実施主体：宮城県社会福祉協議会
 宮城県内に住所のある方で、今回の震災で失業又は家屋の倒壊等の被害を受けた世帯に対し生活の復興を支援するための資金の貸付。

（貸付申請期間：平成23年7月25日～継続中）

資金種類：一時生活支援費・生活再建費・住宅補修費

（令和5年3月末現在）

貸付件数	貸付総額（元金）	償還額（元金）	貸付残額（元金）
1件	666,000円	（過年度分）42,000円	612,000円
		（現年度分）12,000円	

※（2）（3）（4）（5）（6）の資金については、実施主体が宮城県社会福祉協議会であり、資金の出し入れは行っておらず、当会の会計決算に数字は含まれない。

第5. 共同募金運動

区 分	10月募金	12月募金	区 分	10月募金	12月募金
角田地区	1,695,820円	1,082,140円	法人募金	389,000円	294,424円
枝野地区	227,240円	139,840円	学校・職場等	72,347円	129,726円
藤尾地区	354,640円	218,240円	※ハートフル バンダー募金	29,274円	
東根地区	172,640円	105,920円			
桜 地区	435,240円	269,120円	募金箱設置	80,830円	
北郷地区	460,680円	281,680円	その他	100,882円	40,000円
西根地区	321,360円	197,440円	小 計	672,333円	464,150円
小 計	3,667,620円	2,294,380円	合 計	4,339,953円	2,758,530円

※ ハートフルバンダー募金（募金機能付き自動販売機）

設置場所：ホーチキ（株）宮城工場・日広建設（株）・（福）臥牛三敬会

第6. 広報事業

区 分	部 数	発行月	内 容
社協かくだ	各11,200部	7・1・4月	事業報告、情報提供、予算、決算、ボランティア情報、指定管理施設等事業紹介
ホームページの活用		通 年	本会のホームページ (https://kakuda-shakyo.net/) で、事業内容や福祉の情報を掲載しています。

第7. 福祉啓発事業

(1) 啓発事業

名 称	月 日	会 場	参加者	内 容
敬老のつどい 開催助成	9月を中心に 年間通し各地 区で実施	・各行政区 ・各自治 センター		各地区振興協議会で開催の敬老の集い事業に社協より助成金約55万円を支出

(2) 地域福祉フォーラムの開催（角田市との共催）

日 時 令和4年10月3日（月）午前10時から

場 所 かくだ田園ホール（角田市市民センター）

内 容 講演「むすぶ手・つなぐ手」～あなたはどんな地域に暮らしたいですか？～

講師 ご近所福祉クリエイター 酒 井 保 氏

参加者 116人

第8. かくだボランティアセンター事業（令和5年3月31日現在）

(1) 登録者数

登録者数	個人	18人	ボランティア 保険対応回数	46回
	団体	22団体 343人		

※ 施設等からボランティアの要請あるごとに随時対応。

(2) 講習会の開催

月 日	内 容	
毎年7月	夏休みふくし体験inかくだ（小学生編） 対象：市内小学校6年生 場所：角田市自治センター 目的：小学生を対象に、福祉体験を通して福祉やボランティアへの関心を高め地域の一員としての意識向上を目的とする 内容：盲導犬とふれあおう！（協力：佐藤長一氏） 点字をまなぼう！（協力：角田6点の会）	実施日：7月28日 参加人数：8名
毎年8月	夏休みふくし体験inかくだ（中・高校生編） 対象：角田市在住の中学・高校生、及び角田市の高等学校に在籍する生徒 場所：北郷児童クラブ 目的：中・高生を対象として、ボランティア活動体験をとおし、社会福祉への関心を高め、社会の一員として地域でのボランティア活動の普及と促進を図るを目的に実施する。 内容：学童保育を体験しよう！	実施日：8月4、6日 参加人数：中学生3名 高校生3名

(3) 出前講座

月 日	内 容	参加人数
令和4年 7月13日 10:20~12:00	桜小学校3年生（総合学習） 場所：桜小学校体育館 ・障害者等擬似体験（キャップハンディ体験） ・生活の中で工夫されているものを知る ほか	児童数 21名 職員3名
令和4年 11月25日 10:10~12:00	角田小学校3年生（総合学習） 場所：角田小学校体育館 ・障害者等擬似体験（キャップハンディ体験） ・生活の中で工夫されているものを知る ほか	児童数 91名 職員3名

第9. 災害ボランティアセンター事業

令和4年福島県沖を震源とする地震により、角田市災害ボランティアセンターを設置しました。

○ 災害ボランティアセンター設置期間

令和4年3月17日（木）～同年4月7日（木）（22日間）

※3月21日からボランティアの派遣を開始し、事前に登録したボランティアに連絡をとり、派遣日時や人数を決定する。

※3月25日より一般社団法人 OPEN JAPAN に協力をいただき、技術ボランティアを派遣する。

※4月8日（金）以降は通常のボランティアセンターで対応する。

○ 令和4年5月27日現在の状況

- ・ニーズ件数 66件（うち完了66件）
- ・派遣延べ件数 79件
- ・登録一般ボランティア数 31名
- ・延べ派遣一般ボランティア数 77名

※ほかに技術ボランティア延べ86名、社協職員延べ72名が復旧活動に携わる。

第10. 助成事業対象団体名

No.	事業名	交付団体	備考
1	行政区長連絡協議会助成金事業	角田市行政区長連絡協議会	
2	地域福祉推進事業	角田市民生委員児童委員協議会	
3	子ども会育成事業	角田市子ども会育成会	
4	母子福祉会運営費	角田市母子福祉会	
5	手をつなぐ育成会運営費	角田市手をつなぐ育成会	
6	更生保護女性会育成事業	角田地区更生保護女性会	
7	支会育成事業	社協5支会（地区社協） 金津・東根・桜・北郷・西根	
8	敬老祝事業	各地区振興協議会	

第11. 市からの受託事業

(1) 生きがいデイサービス事業実施状況（角田市からの委託料：8,143,000円）

区分	令和4年						合計 (平均人数)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
登録人数	68人	68人	65人	67人	66人	63人	
実施回数	13回	14回	14回	17回	16回	17回	
利用者数 (延人数)	88人	86人	90人	107人	96人	105人	
ボランティア数 (延人数)	6人	4人	6人	4人	3人	3人	
区分	令和4年			令和5年			合計 (平均人数)
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
登録人数	63人	62人	61人	61人	61人	59人	
実施回数	16回	16回	15回	15回	15回	17回	185回
利用者数 (延人数)	96人	97人	80人	89人	92人	97人	1,123人 (1回平均 利用6人)
ボランティア数 (延人数)	5人	4人	4人	3人	3人	3人	48人

※ 登録者を9グループに分けて実施

※ 主な行事 健康等講話（5～3月）・避難訓練（6月）・遠足（9～10月）・忘年会（12月）

(2) 令和4年度生きがい健康づくり事業（椿の湯）入浴施設利用状況

（角田市からの委託料：4,730,000円）

区分	利用者数				開設日数 (日)	1日平均 利用者数 (人)
	大人 (人)	小中学生 (人)	未就学児 (人)	計(人)		
4月	499	4	6	509	25	20.36
5月	486	16	0	502	23	21.83
6月	467	1	0	468	26	18.00
7月	471	1	0	472	27	17.48
8月	437	1	0	438	25	17.52
9月	419	1	5	425	24	17.71
10月	481	3	0	484	25	19.36
11月	475	3	3	481	24	20.04

12月	540	0	0	540	23	23.48
1月	589	5	0	594	21	28.29
2月	397	0	3	400	15	26.67
3月	640	0	0	640	26	24.62
計	5,901	35	17	5,953	284	20.96

(通常 大人300円、小中学生 200円、未就学児無料)

2. 放課後児童対策事業 (横倉児童クラブ・枝野児童クラブ・藤尾児童クラブ・桜児童クラブ1・桜児童クラブ2・北郷児童クラブ)

(角田市からの委託料: 58,046,000円)

[事業概要]

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後、児童の健全育成に資する遊びを主とする放課後児童クラブを設置し、放課後児童の対策を行いました。

[実施状況]

名称	登録児童数 (年度末)							開設日数	利用総数
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		
横倉児童クラブ	9人	13人	9人	4人	4人	4人	43人	241日	7,222人
枝野児童クラブ	2人	0人	1人	1人	4人	0人	8人	240日	1,534人
藤尾児童クラブ	4人	5人	3人	1人	2人	0人	15人	239日	2,759人
桜児童クラブ1	12人	9人	0人	0人	0人	0人	21人	241日	3,735人
桜児童クラブ2	0人	0人	7人	4人	2人	1人	14人	241日	2,807人
北郷児童クラブ	10人	10人	7人	8人	5人	0人	40人	241日	6,289人
計	37人	37人	27人	18人	17人	5人	141人	241日	24,346人

※藤尾児童クラブは、令和4年11月7日コロナウイルス感染症対策として1日休所、令和5年3月31日引っ越しのため1日休所しました。そのため開設日数が2日少なくなっています。

※枝野児童クラブは令和5年3月31日引っ越しのため1日休所したので開設日数が1日少なくなっています。

※枝野児童クラブ、藤尾児童クラブは、令和5年度に金津児童クラブへ統合されるため、令和5年3月31日をもって閉所しました。

〔主な行事〕

月	行 事 名	月	行 事 名
4月	1年生を迎える会 お花見	10月	サッカー教室（桜・北郷） 絵手紙ワークショップ・遠足（横倉）
5月		11月	パーカッションワークショップ（桜）
6月	避難訓練（火災）	12月	クリスマス会 お楽しみ会 避難訓練（火災）
7月	体育教室ポッチャ（北郷） サッカー教室（横倉・桜）	1月	
8月	体育教室ポッチャ（枝野藤尾合同） （横倉） 絵手紙ワークショップ（桜）	2月	豆まき会
9月	避難訓練（水害）	3月	児童クラブ利用保護者説明会 お楽しみ会（工作教室） サッカー教室（桜）

・誕生会～毎月、誕生月

〔成果〕 新型コロナウイルス感染症の予防を徹底し、できるだけ実施できるように取り組んできました。昨年度に比べると、行事の回数や種類が増えて、子どもたちに様々な経験をさせることができました。また、西根児童クラブが北郷児童クラブに統合され、社会福祉協議会では5つの児童クラブを運営してきましたが、常に共通の理解と意識をもって保育に取り組み、小学校児童の健全育成が図られました。

第12. 市からの指定管理事業

(1) 令和4年度角田市障害者就労支援施設のぎく事業実施状況

指定管理料 2,362,000円

①利用者の性別・年齢別構成（令和5年3月31日現在）

区分	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
男	1	3	3	5	2	14
女	2	6	1	3	1	13
計	3	9	4	8	3	27
備考	最年少 21歳				最高齢 62歳	平均年齢 44歳

②入退所について（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

区分		20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
新規入所者	男	1	1	0	1	0	3
	女	0	0	0	1	0	1
退所者	男	0	0	0	1	1	2
	女	0	0	0	0	0	0

※入所者紹介先：相談支援事業所（3人）、市役所社会福祉課（1人）

※退所の内訳：入院（1人）、施設入所（1人）

③利用状況

※登録者数は月初めから月末まで利用した実人数とする。

令和4年4月		事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	25	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 351人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU他 136人） ② 社会生活訓練（カレーの日、ミーティング、健康チェック他 40人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操、お花見の会 170人） ④ 相談関係（顧問医師、相談支援専門員、管理者、サービス管理責任者他 21人）
利用日数（日）	20	
延べ利用者数（人）	255	
日平均（人）	12.8	
総利用時間（時間）	1,180	
送迎利用者数	137人（迎71人、送66人）	

5月		事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	26	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 390人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU他 121人） ② 社会生活訓練（チャレンジデー、カレーの日、ミーティング、健康チェック他 52人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操 148人） ④ 相談関係（相談支援専門員、管理者、サービス管理責任者他 29人）
利用日数（日）	19	
延べ利用者数（人）	270	
日平均（人）	14.2	
総利用時間（時間）	1,270	
送迎利用者数	139人（迎66人、送73人）	

6月		事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	27	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 396人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU他 192人） ② 社会生活訓練（販売『社協評議員会』『西根民生委員』『中島保育所』、春の利用者研修会他 55人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操 174人） ④ 相談関係（顧問医師、相談支援専門員、管理者他 38人）
利用日数（日）	22	
延べ利用者数（人）	327	
日平均（人）	14.9	
総利用時間（時間）	1,476	
送迎利用者数	154人（迎71人、送83人）	

7月		事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	27	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 361人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU他 144人） ② 社会生活訓練（販売『生きがいデイサービス』『精神医療センター』、のぎく避難訓練、カレーの日、ミーティング他 61人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操 159人） ④ 相談関係（管理者、サービス管理責任者他 19人）
利用日数（日）	20	
延べ利用者数（人）	271	
日平均（人）	13.6	
総利用時間（時間）	1,287	
送迎利用者数	139人（迎66人、送73人）	

	8 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	28	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ、農作業、EM 石鹼他 353 人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 196 人） ② 社会生活訓練（水害時避難訓練・防災講話、カレーの日、ミーティング他 52 人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操 169 人） ④ 相談関係（顧問医師、相談支援専門員、管理者、サービス管理責任者他 27 人）
利用日数（日）	22	
延べ利用者数（人）	293	
日平均（人）	13.3	
総利用時間（時間）	1,427	
送迎利用者数	159 人（迎 76 人、送 83 人）	

	9 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	28	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 349 人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 187 人） ② 社会生活訓練（販売『県庁』、精神保健福祉援助実習（東北福祉大生）、ボランティア（角田高生）、カレーの日、ミーティング他 49 人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操 157 人） ④ 相談関係（相談支援専門員、管理者、サービス管理責任者他 34 人）
利用日数（日）	20	
延べ利用者数（人）	341	
日平均（人）	17.1	
総利用時間	1,342	
送迎利用者数	146 人（迎 75 人、送 71 人）	

	10 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	28	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 370 人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 214 人） ② 社会生活訓練（カレーの日、ミーティング、健康チェック他 42 人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操 156 人） ④ 相談関係（顧問医師、管理者、サービス管理責任者他 22 人）
利用日数（日）	20	
延べ利用者数（人）	365	
日平均（人）	18.3	
総利用時間（時間）	1,590	
送迎利用者数	143 人（迎 71 人、送 72 人）	

	11 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	28	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 441 人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 192 人） ② 社会生活訓練（販売『かくだ駅前マルシェ』『あぐりっと収穫祭』、カレーの日、ミーティング 他 53 人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操、芋煮会 173 人） ④ 相談関係（相談支援専門員、管理者、サービス管理責任者他 33 人）
利用日数（日）	20	
延べ利用者数（人）	382	
日平均（人）	19.1	
総利用時間（時間）	1,668	
送迎利用者数	158 人（迎 80 人、送 78 人）	

	12 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	27	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 364 人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 199 人） ② 社会生活訓練（販売『かくだ駅前マルシェ』『県庁』『遺族会』、カレーの日、ミーティング他 43 人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操、忘年会 173 人） ④ 相談関係（顧問医師、相談支援専門員、管理者、サービス管理責任者他 21 人）
利用日数（日）	19	
延べ利用者数（人）	348	
日平均（人）	18.3	
総利用時間（時間）	1,407	
送迎利用者数	171 人（迎 88 人、送 83 人）	

	令和 5 年 1 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	28	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 331 人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 148 人） ② 社会生活訓練（カレーの日、ミーティング、健康チェック他 44 人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操、新年会 160 人） ④ 相談関係（相談支援専門員、管理者、サービス管理責任者他 33 人）
利用日数（日）	18	
延べ利用者数（人）	321	
日平均（人）	17.8	
総利用時間（時間）	1,272	
送迎利用者数	157 人（迎 80 人、送 77 人）	

	2 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	27	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 361 人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 185 人） ② 社会生活訓練（節分恵方巻作り、販売『いきがいデイサービス』、カレーの日、ミーティング他 60 人） ③ 自主活動（ラジオ体操、DVD 鑑賞会 178 人） ④ 相談関係（顧問医師、相談支援専門員、管理者、他 25 人）
利用日数（日）	19	
延べ利用者数（人）	330	
日平均（人）	17.4	
総利用時間（時間）	1,166	
送迎利用者数	152 人（迎 74 人、送 78 人）	

	3 月	事業実績（人数は延べ人数）
登録者数（人）	27	① 作業訓練 ・自主製品製作（木工、手芸、ボカシ他 394 人） ・その他の就労支援（エコプラザ、（有）SHIMIZU 他 165 人） ② 社会生活訓練（販売『いきがいデイサービス』、ウエルパーク避難訓練、年度末区切りの会、カレーの日、ミーティング他 83 人） ③ 自主活動（味噌汁作り、ラジオ体操 171 人） ④ 相談関係（相談支援専門員、管理者、サービス管理責任者他 34 人）
利用日数（日）	22	
延べ利用者数（人）	365	
日平均（人）	16.6	
総利用時間（時間）	1,501	
送迎利用者数	172 人（迎 83 人、送 89 人）	

令和4年度	計
利用日数(日)	241
延べ利用者数(人)	3,868
総利用時間(時間)	16,586
日平均(人)	16.0
送迎利用者数(人)	1,827 (迎)901 (送)926

第13. 団体事務支援(会の会計・事業運営等の事務支援)

- ① 角田市民生委員児童委員協議会
- ② 角田市共同募金委員会
- ③ 角田市老人クラブ連合会
- ④ 角田市母子福祉会
- ⑤ 角田市手をつなぐ育成会
- ⑥ 角田市遺族会
- ⑦ 角田市身体障害者福祉協会

社会福祉法施行規則第2条の25第3項に定めのある事業報告の附属明細書は、令和4年度について事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので作成していない。

社会福祉法人 角田市社会福祉協議会